

【島のくらしの情報】

小豆島

<p>①仕事（収入）の状況</p>	<p>小豆島町では、佃煮や醤油の製造をはじめとした製造業従事者と小売・飲食店や観光などのサービス業従事者が多くいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小豆島町では、土木作業員・病院等の調理員・接客（販売）員・佃煮製造工・経理事務員・介護職員・警備員・営業などの募集が多くなっています。 ・ハローワークの求人募集に記載されている賃金は、正職員で14万円～20万円程度となっています。 <p>●お問い合わせ：ハローワーク土庄 電話0879-62-1411</p>
<p>②住居の状況（貸家、空き家など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町内には町営住宅（176戸）が整備されています。（入居に関しては条件がございますので詳しくはお問い合わせください。） <p>●お問い合わせ：建設課 電話0879-82-7009</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町では移住促進事業として、町内の空き家を紹介する空き家バンク制度を実施しております。詳しくは小豆島町ホームページをご確認ください。 <p>●アドレス：http://www.town.shodoshima.lg.jp/oshirase/uij-turn.html</p>
<p>③医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小豆島町内には、病院が3か所（うち総合病院1か所）、一般診療所が3か所、歯科医院が6か所あります。 ・総合病院では、内科・小児科・外科・整形外科・脳神経外科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・人工透析内科・放射線科・リハビリテーション科の診療科目があります。 ・心疾患など緊急かつ専門的な治療が必要な場合は、ヘリや救急艇で高松の病院へ運んでいます。
<p>④福祉環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小豆島町内には、特別養護老人ホーム3か所、老健2か所、介護療養型医療施設2か所、グループホーム1か所、小規模多機能型居宅介護4か所、軽費老人ホーム1か所、有料老人ホーム3か所あります。このほか、在宅介護サービスを行っている事業所もあります。 <p>●お問い合わせ：高齢者福祉課 電話0879-82-7006</p>
<p>⑤教育環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小豆島町内には、幼稚園が6園、公立保育所（分園を含む）が4か所、認定こども園が1か所あります。 <p>●お問い合わせ：子育て共育課 電話0879-82-7010</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小豆島町内には小学校が4校、中学校が1校あります。 <p>●お問い合わせ：学校教育課 電話0879-82-7014</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小豆島内には高校が1校あります。 <p>●お問い合わせ：小豆島中央高校 電話：0879-61-9100</p>

⑥上下水道・電気・ガスの状況	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の水道利用状況（普及率）は98.4%で、利用していない所は井戸水等を利用しています。（水道が利用できないという事ではございません。） ・し尿処理は、水洗化率が91.8%で、その他は汲み取り収集を行っています。 ・ガスはプロパンガスです。 ・電気は、中国電力から供給されています。
⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 香川県高松市高松港から（JR高松駅または琴電高松築港駅から徒歩5分） → 土庄港（フェリー約60分、高速船約35分）、草壁港（フェリー約60）、池田港（フェリー約60分）、坂手港（フェリー約70分、高速船約35分） ◎ 兵庫県神戸市神戸（三宮）港から（JR三ノ宮駅から徒歩20分、連絡バスあり（有料）） → 坂手港へ（フェリー約190分） ◎ 兵庫県姫路市姫路港から（JR姫路駅からバス約25分） → 福田港へ（フェリー約100分） ◎ 岡山市備前市日生港から（JR日生駅から徒歩1分、山陽自動車道赤穂IC約20分） → 大部港へ（フェリー約60分） ◎ 岡山県玉野市宇野港から（JR宇野駅から徒歩3分） → 土庄港へ（フェリー約90分、旅客船約50分） ◎ 岡山県岡山市新岡山港（JR岡山駅からバス約40分） → 土庄港へ（フェリー約70分）
⑧島内の交通手段（費用、便数など）	<p>小豆島内ほぼ全域を路線バスが運行しています。また、レンタカーやレンタサイクルを各港に近い場所や観光施設等で借りることができます。意外と小豆島は面積が広いので、タクシー移動も選択肢の1つ（2社有り）です。</p>
⑨買い物場所・物価の状況	<p>【買い物場所】 町内には様々な商店があり、小豆島町で生活していく上で必要な物はすべて揃える事ができます。</p> <p>【物価例】平成29年8月の価格（税抜） 米（5kg）1,580円、豚バラ（100g）188円、とりむね肉（100g）48円、玉ねぎ（1個）38円、ガソリン（1L）約130円</p>
⑩これまでの移住実績	<ul style="list-style-type: none"> ・直近3年間で318世帯418人が移住し、昨年度は97世帯139人の方が移住されました。

<p>⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>短期滞在施設（1泊から 使用料1日5,800円） 中・長期滞在施設（最短1週間から最長3カ月まで、使用料1日2,000円） ●お問い合わせ：NPO法人Totie 電話0879-82-1199</p>
<p>⑫移住にあたっての支援の状況</p>	<p>町では移住に関する相談窓口を設け、移住に関する様々なご相談に応じています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク制度 ・移住促進家賃等補助金 賃貸住宅家賃の50%を2年間補助（限度額2万円/月） 賃貸住宅契約時に係る初期費用の50%を補助（限度額6万円） ・就労者向け滞在施設：小豆島で就業・企業する方向けのシェアハウス 室料24,000円～39,000円/月 共益費11,000円～ <p>●お問い合わせ：小豆島町企画財政課 電話0879-75-1800 NPO法人Totie 電話0879-82-1199</p>
<p>⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の中に溶け込み、地域の新しい人材となっただけの移住者を求めています。移住を決めるのはあなた自身です。「なんとなく移住したい」といったあいまいな考えでは、移住はうまくいきません。町から移住希望者の方へのお願いをホームページ上に掲載しておりますので、一度ご確認ください。 <p>●アドレス：http://www.town.shodoshima.lg.jp/oshirase/ijyusokusin.html</p>